

## 伴東小学校 第1学年生活科 シラバス

### 目 標

- (1) 自分と身近な人々及び地域の様々な場所、公共物などのかかわりに関心を持ち、地域のよさに気づき、愛着をもつことができるようにするとともに、集団や社会の一員として自分の役割や行動の仕方について考え、安全で適切な行動ができるようにする。
- (2) 自分と身近な動物や植物など自然とのかかわりに関心を持ち、自然のすばらしさに気づき、自然を大切にしたり、自分たちの遊びや生活を工夫したりすることができるようにする。
- (3) 身近な人々、社会及び自然とのかかわりを深めることを通して、自分のよさや可能性に気づき、意欲と自信をもって生活することができるようにする。
- (4) 身近な人々、社会及び自然に関する活動の楽しさを味わうとともに、それらを通して気付いたことや楽しかったことなどについて、言葉、絵、動作、劇化などの方法により表現し、考えることができるようにする。

1年生ではこんな学習をします。

月	学 習 内 容	時数	学 習 の ね ら い
4	どきどき わくわく 1ねんせい	3	●学校の施設や先生、友達などのかかわることを通して、学校に親しみ、学校生活を送るための習慣や技能を身につけ、登下校のルールなどがあることが分るとともに、これからの学校生活や教科学習などへの意欲をもち、楽しく安心して遊びや生活ができる。
5	がっこう だいすき	15	●友達といっしょに校舎内や校庭を歩いたり、通学路の様子を調べたりして、学校内の施設や、学校生活を支えている人々や自分たちの安全を守っている人々のことが分かり、楽しく安心して遊びや生活できるとともに、安全な登下校ができる。
6	きれいにさいてね たくさんさいてね	11	●植物を、大切に、継続的に育てることを通して、それらの変化や成長の様子に気付くとともに、それらに親しみを持ち、適切に世話をすることができる。
7	なつだ いっしょに あそぼうよ	9	●夏の公園や校庭で、友達と遊んだり、動植物、水、土、砂などの自然物を利用して工夫して遊んだりして、遊びの面白さ自然のふしぎさに気づき、みんなで遊びを楽しんだり、自分たちの生活を楽しくしたりすることができる。公園や校庭がみんなで使うものであることが分かり、安全に気をつけて正しく利用することができる。
9	いきものと なかよし	7	●身近な生き物を探したり飼ったりして、それらの生息環境や、変化や成長、生き物は生命をもっていることなどに気づき、生き物の立場に立ってすみかや世話の仕方などを考え、生き物への親しみを持ち、大切に世話することができる。
10	たのしさいっぱい あきいっぱい	12	●秋の校庭や公園で、身近な動植物の様子を観察したり、公園に来ている人とかかわったり、秋の草花や樹木、虫などの自然物を利用して、工夫して楽しく遊んだりして遊びのおもしろさや自然のふしぎさに気づき、安全に気をつけて、みんなで遊びを楽しんだり、自分たちの生活を楽しくしたりすることができる。
	あきのおもちゃ だいしゅうごう	9	●秋の校庭や公園で集めた葉や木の実を使って、おもちゃや飾りを工夫してつくったり、遊び方を工夫したりして、秋の遊びの面白さや自然のふしぎさに気づき、安全に気をつけて、みんなで遊びを楽しむことができる。
11	みんな いっしょに	12	●自分の1日の生活を振り返り、家の人といっしょに仕事や趣味のことをする中で、家の人といっしょにしたり自分の役割が増えたりすることの喜びを感じるとともに、家の人のことや自分でできることなどが分かり、家庭における自分の役割を積極的に果たし、規則正しく健康に気をつけて生活することができる。
12			
1	ふゆをたのしもう	9	●冬の校庭や公園で、身近にあるものを使って友達と遊んだり、動植物、風、光、氷などの自然物を利用して工夫して遊んだりして、遊びのおもしろさや自然のふしぎさ、季節の変化に気づき、みんなで遊びを楽しんだり、自分たちの生活を楽しくしたりすることができる。みんなで使う校庭や公園を支えている人々がいることが分かり、それらを安全に正しく利用することができる。
2			
3	もうすぐ 2ねんせい	15	●来年度に入学してくる新しい1年生を迎えるために、自分の1年間の生活やできるようになったことを振り返ったり、新しい1年生とかかわりを深めたりする中で、今の自分との違いを実感し、自分自身の成長に気付くとともに、進級への期待感と意欲をもつことができる

ねらいに到達しているかどうか主に次の観点と方法で評価します。

**生活への関心・意欲・態度** 身近な人・社会・自然および自分自身に関心を持ち、進んでそれらと関わり、楽しく学習したり、意欲的に遊びや手伝いなどをしたりしようとしているか、活動中の様子や、活動前後の準備などの様子、発言、記録などから評価します。

**活動や体験についての思考・表現** 調べたり、育てたり、作ったりするなどの活動や学校や家庭などにおける自分の生活について、自分なりに考えたり、工夫したりして、それを素直に表現しているかを、活動中の様子や発言、記録などから評価します。

**身近な環境や自分についての気づき** 具体的な活動や体験をしながら、学校や家庭および地域と生活、公共物の利用、身近な自然や動植物、自分の成長などの様子に気付いているかを、活動中の様子や発言、記録などから評価します。また、これらは生活科の授業だけでなく、日々の生活の様子からも評価します。

